

令和2年9月8日

こんにちは 連絡係の稲垣です。昨日コロナの研修会に参加しました。岐阜大学の感染症の権威の方の講演でした。こんな時期に、岐阜県下数百人あつめて集合研修をすること自体大丈夫なのか？とこちらが気を遣う感じでしたが、とにかくマスクを外してしゃべらない限り感染拡大は無いとか。もちろん手洗い、触るものは要注意ですが、やはり「正しく恐れる」を自分も今一度、肝に銘じたところでした。

こんにちは

別添ご確認ください。

コロナウィルスについての研修会の資料です。講師の先生は、岐阜県のコロナウィルス対策の権威の方です。

ウィルス感染症の新しい理解について添付の資料をご確認ください。

現時点では岐阜県下においては陽性と判定されれば全員が医療機関での入院は可能だそうです。また岐阜県下（その他地区も）におけるクラスターは全て飲食時などでマスクを外した状況で、会話をして感染拡大したことがわかっています。N95でなくても、サージカルでなくても、マスクさえしていれば、飛沫が周囲に飛ぶことが無く感染はほぼないようです。

「正しく恐れる」まさにここに尽きます。ぜひ新しい情報を手に入れてポイントを抑えましょう。

株式会社 五月商店

介護支援部 営業部長 稲垣 光晴

<http://www.satsuki-5.co.jp>

mitsuharu@satsuki-5.co.jp

〒509-0133 岐阜県各務原市鵜沼古市場町 2-56-3
